

# 平成 29 年度 事業報告書

(公益財団法人：平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

## 1 概要

最近の暴力団情勢は、平成27年8月に指定暴力団六代目山口組が分裂し、新たに神戸山口組が結成され、平成29年4月には神戸山口組がさらに分裂して任侠山口組が結成された。これら組織間における拳銃使用の殺人事件をはじめ傷害事件、建造物損壊事件などが全国各地で発生しており、現在も両組織は対立抗争状態にあり、現下の暴力団情勢は、極めて不安定で厳しい状況にある。

また、暴力団組織の資金獲得活動については、違法薬物の密売、賭博などの違法行為はもとより、金融業、建設業等の各種商取引や公共工事に介入したり、公的制度を悪用して不正な利益を得るなどのほか、近年、大きな社会問題となっている「特殊詐欺」にも組織的に関与するなど、その手口も益々巧妙化、多様化してきている。

県内の暴力団情勢についても、六代目山口組分裂の影響を大きく受け、これまで六代目山口組傘下組織の一本化の状態であったのが、神戸山口組と二分する状態となっており、今後の動向が憂慮された。

当センターでは、こうした暴力団情勢を踏まえ、暴力団組織内の統制が乱れ、かつ脆弱となっている時こそ社会から暴力団を排除する絶好の機会として捉え、奈良県暴力団排除条例に定めた暴力団排除の基本理念である「暴力団を利用しない」「暴力団を恐れない」「暴力団に金を出さない」、そして「暴力団と交際しない」の「暴力団追放3ない運動プラス1」を踏まえて、暴力団排除活動の重要性を積極的に啓発し、「社会対暴力団」の対決構図をより強固なものとし、暴力団のいない「日本一安全で安心して暮らせる奈良の実現」のため、県警察をはじめ行政機関、地域及び職域の関係団体と連携を強化し、暴力団追放のための広報啓発活動、地域経済団体等の暴力団排除組織に対する講習会等の支援活動及び暴力追放相談活動等を積極的に推進し、さらなる暴力団排除気運の高揚を図るための事業を実施した。

## 2 実施内容

### (1) 広報啓発事業

事業名	実施内容	備考
暴力団・銃器追放奈良県民大会	名称：第26回暴力団・銃器追放奈良県民大会 日時：平成29年8月30日（水曜日） 場所：斑鳩町文化振興センター 「いかるがホール」 （奈良県生駒郡斑鳩町内） 内容：奈良県警察音楽隊によるウエルカムコンサートをはじめ、表彰式典、経済ジャ	参加者：約600名

ーナリストの須田慎一郎氏による「もう知らなかったでは済まされない～これが反社会勢力の手口だ～」と題した講演等を行った。

広報啓発活動

以下の広報啓発資料を作成し、当センターの活動内容を広く紹介するとともに県民に対する暴力団排除意識の高揚に努めた。

**広報啓発資料等**

資 料 名	部 数
暴追だより「奈良」	800部
暴力団追放カレンダー	700部
民暴相談のしおり	700部
不当要求防止責任者教本	650冊
暴力団情勢と対策	1,100部
企業対象暴力の現状と対策	1,100部
行政対象暴力の現状と対策	500部
暴追センター広報用チラシ	1,000部
ステッカー（円形、四角）	各2,000枚
クリアファイル	1,000枚
ポスター（B3版）	4,000枚

ホームページによる情報発信

暴力団追放の看板設置（近鉄奈良駅構内、JR奈良駅前奈良交通第二ビル、国道24号沿い（大和郡山市内））

奈良交通バス広報（車内ステッカー、車内アナウンス広報、車体ラッピングバス）

月刊誌「月刊奈良」等への広告掲載

表彰

暴力団追放活動に功労があった以下の団体及び個人を表彰し、県民の暴力団排除意識の高揚を図った。

**全国暴力追放功勞団体表彰（1団体）**

区分	受 賞 団 体
団体	独立行政法人都市再生機構奈良地区暴力対策協議会

**全国暴力追放功勞者表彰（1名）**

区分	受 賞 者
銅章	有 山 雄 基（生駒市）

**全国表彰（感謝状）（1団体）**

区分	受 賞 団 体
団体	三和澱粉工業株式会社

**近畿ブロック暴力追放功勞表彰  
（2団体・2名）**

区分	受 賞 者
団体	奈良弁護士会 民事介入暴力及び非 弁護士活動取締委員会
	田原本町民夏祭実行委員会
個人	西 邊 豊 彦（御所市）
	嶋 田 陽 弘（大和高田市）

**奈良県暴力追放功勞表彰（6団体・6名）**

区分	受 賞 者
団体	旅亭 十三屋
	イオンリテール株式会社 イオン桜井店
	橿原神宮
	十津川村治安協議会
	奈良県吉野福祉事務所
	イオンリテール株式会社 イオン西大和店
個人	谷 口 晴 康（奈良市）

	<table border="1"> <tr><td>山本順子（大和郡山市）</td></tr> <tr><td>岡本忠彦（大和高田市）</td></tr> <tr><td>木村哲通（御所市）</td></tr> <tr><td>福田宗喜（五條市）</td></tr> <tr><td>川井喜樹（奈良市）</td></tr> </table>	山本順子（大和郡山市）	岡本忠彦（大和高田市）	木村哲通（御所市）	福田宗喜（五條市）	川井喜樹（奈良市）	
山本順子（大和郡山市）							
岡本忠彦（大和高田市）							
木村哲通（御所市）							
福田宗喜（五條市）							
川井喜樹（奈良市）							
少年に対する暴力団の影響を排除する活動	少年指導委員及び少年補導委員に対する研修において、暴力団情勢について講義するとともに資料を提供するなど、最新の暴力団情報を提供した。						

## (2) 地域・経済団体等に対する支援

事業名	実施内容	備考
不当要求防止責任者講習	奈良県公安委員会から委託を受け、事業所責任者及び自治体担当者に対する「不当要求防止責任者講習」を28回（受講者：984名）実施した。	
地域及び職域の暴力団排除組織に対する支援	県下自治体や地域が組織する暴力団排除組織、職域の暴力団排除推進協議会等が開催した研修会、暴追大会等において、資料の提供、DVD等の貸出しのほか、要請に基づき講演等を行うなどの支援活動を行った。	

## (3) 暴力追放相談事業

事業名	実施内容	備考
暴力追放相談事業	暴力団からの被害や困りごと等に対する相談業務は、当センターでの面談や電話、メールにより行ったほか、暴力追放相談委員（弁護士、保護司等）とともに、センターから遠隔地の中南和地域ショッピングセンター内の	

<p>一画を会場にして、3回(4月・6月・11月)の出張相談を無料で開設した。</p>	
<p style="text-align: center;">暴力相談受理件数      74件</p>	
類	件数
因縁をつけての金品要求行為	0件
離脱・勧誘等の強要に関するもの	1件
刑事事件等に関するもの	0件
暴力団対策法に関するもの	0件
その他(反社会的勢力の認定に関する相談、照会等)	73件

**(4) 救済更正促進事業**

事業名	実施内容	備考
暴力団離脱者に対する支援活動	刑務所を出所した暴力団員(30歳)からの就労支援に関する相談を受理し、保護観察所等の関係機関との連携により就労支援を行い、社会復帰対策を推進した。	
被害者に対する見舞金支給、民事訴訟等の支援	暴力団員による犯罪行為の被害者に対する見舞金の支給、暴力団員による不法行為に対する損害賠償請求訴訟等の民事訴訟費用の貸付け、暴力団員による不法行為による建造物、物品等が損害を受けた場合の応急的修復費用の貸付け等はなかった。	